

適用規格					
定 格	使用温度範囲	-55℃～ 125℃ (注1)	保存温度範囲	-10℃～ 60℃	
	電 圧	50V AC/DC			
	電 流	0.3A			
<b>性 能</b>					
	項 目	試 験 方 法	規 格	QT	AT
構 造	外観、構造、仕上げ	目視、寸法測定器にて測定する。	図面と合致していること。	○	○
	表示	目視にて確認する。		○	○
電 氣 的 性 能	接触抵抗	AC20mV, 1kHz, 1mAで測定する。	初期：80mΩ以下 試験後：100mΩ以下	○	—
	絶縁抵抗	DC 150 Vで測定する。 ⚠	絶縁抵抗： 100MΩ以上	○	—
	耐電圧	AC 150 Vの電圧を 1 分間印加する。 ⚠	せん絡・絶縁破壊がないこと。	○	—
機 械 的 性 能	繰り返し動作	10回の抜き差しを行う。	①接触抵抗：100 mΩ以下 ②破損、ひび、部品のゆるみがないこと。	○	—
	耐振性	周波数 10～500 Hz、加速度49m/s <sup>2</sup> 掃引時間 11分(1oct/min) 3軸方向に各8時間 試験する。	①1μs以上の電氣的瞬断がないこと。 ②破損、ひび、部品のゆるみがないこと。	○	—
	耐衝撃性	加速度 980 m/s <sup>2</sup> 、持続時間 6 ms、 正弦半波 3軸両方向 各 3 回試験する。	①1μs以上の電氣的瞬断がないこと。 ②破損、ひび、部品のゆるみがないこと。	○	—
環 境 的 性 能	高温状態の耐湿性	温度 60 ± 2℃、相対湿度 90～95 %中に 1000 時間放置する。	①接触抵抗：100mΩ以下 ②絶縁抵抗：50MΩ以上 ③破損、ひび、部品のゆるみがないこと。	○	—
	温度サイクル	温度 -55 °C→ 125 °C 時間 30 → 30 分 を 1000 サイクル試験する。 (槽の移し換え時間は2～3分)	①接触抵抗：100mΩ以下 ②破損、ひび、部品のゆるみがないこと。	○	—
	温湿度サイクルの耐湿性	温度 -10→ 65℃、相対湿度 90～96%中に 10サイクル(240時間)放置する。	①接触抵抗：100mΩ以下 ②絶縁抵抗：50MΩ以上 ③破損、ひび、部品のゆるみがないこと。	○	—
	耐熱性	温度 125±2℃中に1000時間放置する。	①接触抵抗：100mΩ以下 ②破損、ひび、部品のゆるみがないこと。	○	—
	二酸化硫黄	濃度 25ppm, 40℃, 相対湿度 80%に96時間放置 する。	①接触抵抗：100mΩ以下	○	—
	はんだ耐熱性	【リフローはんだ付けの場合】 【リフロー部】 MAX 250℃ピーク 220℃以上60秒以内 【予熱部】 150～180℃ 90～120秒 リフローは同条件にて2回まで可能 【手はんだ(リペア)の場合】 はんだ小手で350℃、3秒の条件にてはんだ付 けを行う。但し、端子に力を加えないこと。	外観の変形及び端子等に著しいガタが 無いこと。	○	—
はんだ付け性	はんだ温度245±5℃、浸漬時間3±0.5秒間のは んだ付けを行う。	はんだ浸漬面の95%以上が新しいはんだで 濡れていること。	○	—	
	△の数	訂正記事	設計	検図	年月日
⚠	2	DIS-H-00021097	JN MIYaura	YK. SATAKE	20240717
備考			承認	TY. 001	20230620
(注1)通電時の温度上昇を含みます。			検 図	RT. SHIMIZU	20230619
試験規格の記載のない試験方法はJIS C 5402, IEC 60512を適用する。			担 当	YK. SATAKE	20230619
			製 図	JN MIYaura	20230619
注 QT:確認試験 AT:製品検査 ○:適用項目			図番 SLC-394716-51-01		
<b>HRS</b>	製品規格表		製品名 BM54B3. 0-30DS-0. 4V (51)		
	ヒロセ電機株式会社		製品コード CL0684-4602-0-51		
				⚠	1/1